

# インドコロナ最新情報

## コロナ感染の再拡大及び各州政府による外出規制

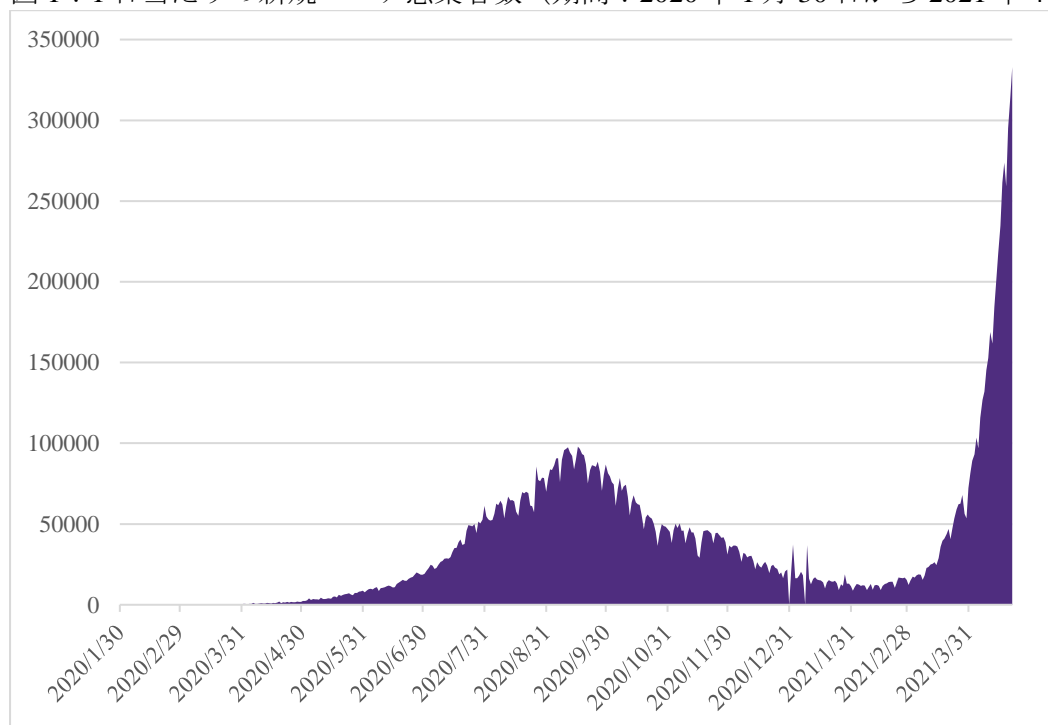
2021年4月

### 1. はじめに

2021年3月よりインドのコロナ感染者数が急増している。2020年9月に1日当たりのコロナ感染者数が9万7000人台を記録し、ピークを迎えた後、2021年2月には1日当たりの感染者数が1万1000人台に減少した。しかし、3月に入り急激に感染者数が増加し、2021年4月22日時点では1日当たりのコロナ感染者数は30万人を超えた。各州政府はコロナの感染拡大に歯止めをかけるために終日・週末・夜間外出禁止等の各種規制を発表している。本ニュースレターでは、主要な州政府による活動制限及び最新のコロナの状況に関して説明する。

### 2. 感染者数、死亡数

図1：1日当たりの新規コロナ感染者数（期間：2020年1月30日から2021年4月22日）

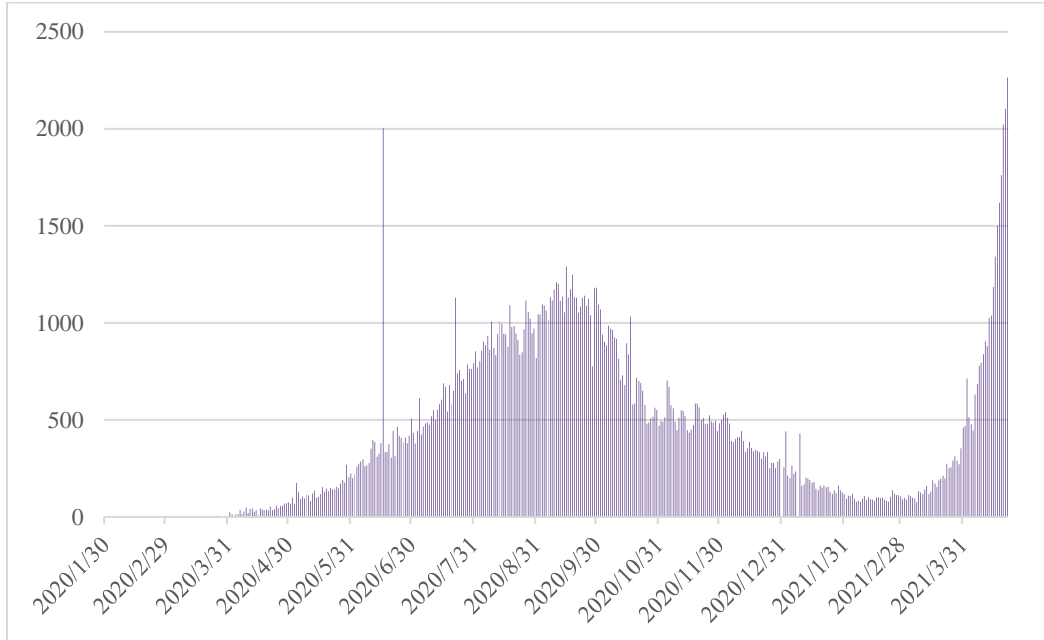


出典：Our world in Data

図1は1日当たりの新規感染者数を示したグラフである。図1より、2020年9月に1日当たりのコロナ感染者数がピークを迎えた後、2021年3月から4月に急激に感染者数が増加したことが読み取れる。4月22日時点で総感染者数の1位は米国（3190万人）、2位はインド（1590万人）、3位はブラジル（1410万人）であるが、1日当たりの感染者数は、インドの31.5万人に対して、米国は6.4万人、ブラジルは7.9万人となっている。また、各国政府が経済を再開する際

の基準として陽性率が 5%を下回るのが望ましいと世界保健機構は助言しているが、4月22日時点のインドの陽性率は 19.06%と大幅に基準値を上回っている。

図2：1日当たりの新規コロナ死亡者数（期間：2020年1月30日から2021年4月22日）



出典：Our world in Data

図2は1日当たりの死亡者数を示したグラフである。図2より、死亡者数が2020年9月にピークを迎えた後、2021年3月、4月の新規感染者数の拡大と共に増加し、4月22日時点の死亡者数は2104人を記録した。2021年4月の死亡者数は前回のピーク時の2倍近くになった。インドの総感染者数に占める総死亡者数の割合（4月22日時点の総死亡者数/総感染者数）は約1.1%、世界の死亡者数の割合（4月22日時点の総死亡者数/総感染者数）は約2.1%と、世界平均を下回っている。また、ピーク時と現在の死亡者数の割合（1日当たり新規死亡者数の7日間の平均/1日当たり新規感染者数の7日間の平均）を比較すると、ピーク時の1.2%に対し、直近は0.5%となり、死亡率が減少していることが分かる。

政府は直近のコロナ感染者数の増加要因を明確に説明してはいないが、ロックダウンの緩和による人の動きの活発化、新規感染者数の減少による人々の気のゆるみ（マスク非着用やソーシャルディスタンスを取らないなど）、政治的（デモ・選挙運動など）・宗教的・社会的（結婚式・葬式など）な集会の実施、二重変異株の確認などが要因であると推察される。

### 3. 病床数

在インド日本国大使館の作成した「インドにおける新型コロナウイルスに関する情報提供（Vol.32）」では、邦人の利用実績が多い医療機関（新型コロナウイルス指定医療機関）の空床・利用状況を調査している。本調査によると、デリー・グルガオン地域の Appolo、Max、Fortis における空床数は4月19日時点でゼロとなっている。バンガロールに関しては Sakra World、Vikram に一部利用可能な病床があるが、ICU はほとんど埋まっている状況である。新規感染者数に歯止めがかかると、病床数の需給の逼迫が深刻な状況が継続するだろう。

また、デリー・マハラシュトラ州・ハリヤナ州・UP 州・グジャラート州など一部の州で医療用酸素不足が深刻になっている。医療用の酸素不足が深刻な問題になっていることを考慮し、2021年4月22日より中央政府は一部の産業を除き、産業用の酸素供給を禁止した。

4. ロックダウンの状況（デリー、ハリヤナ州、タミルナド州、カルナタカ州、マハラシュトラ州）

表1は主要な州（デリー、ハリヤナ州、タミルナド州、カルナタカ州、マハラシュトラ州）の外出規制の状況をまとめたものである。5つの州のほとんどが週末及び夜間外出禁止を発表している。また、デリー及びマハラシュトラ州は他の州と比べて、厳しい措置を取っており、平日も外出制限を設けている。以下の表に含まれていないが、2021年4月26日にカルナタカ州政府は4月27日21時から14日間のロックダウンを発表した。必需品の販売店は午前6時から午前10時に限定され、人の移動は制限される（但し、建設・製造・農業・医療分野の事業活動は引き続き認められる。）

表1：主要な州のロックダウンの状況（2021年4月22日時点）

州	デリー	ハリヤナ州	マハラシュトラ州
主要都市	ニューデリー	チャンディガル、 グルガオン	ムンバイ、プネ
対象期間	2021年4月16日から5月3日	2021年4月21日から政府による通達まで	2021年4月14日から5月1日
外出禁止：夜間	適用	適用	適用
外出禁止：週末	適用	未適用	適用
外出禁止：平日	適用	未適用	適用
病院への移動 (外出禁止時)	可能（有効なI cardが必要）	夜間外出禁止時でも可能	可能
空港への移動 (外出禁止時)	可能（航空券が必要）	夜間外出禁止時でも可能	可能（有効な航空券が必要）
食料・医薬品の確保 (外出禁止時)	徒歩での移動なら可能	夜間外出禁止時でもデリバリーによる調達可能	午前7時から午後8時までデリバリーによる調達可能
教育機関	禁止（オンラインは可能）	禁止（オンラインは可能）	禁止（オンラインは可能）
出典	Order from Government of NCT of Delhi on 19, 25-04-2021	Order from Government of Haryana on 16-04-2021	Order from Government of Maharashtra on 13, 20, 21-04-2021

州	カルナタカ州	タミルナド州
主要都市	バンガロール	チェンナイ
対象期間	2021年5月4日まで	2021年4月30日まで
外出禁止：夜間	適用	適用
外出禁止：週末	適用	適用（日曜のみ）
外出禁止：平日	未適用	未適用
病院への移動 (外出禁止時)	可能	可能
空港への移動 (外出禁止時)	可能 (パスポート及び航空券が必要)	可能
食料・医薬品の確保 (外出禁止時)	外出禁止時でもデリバリーによる調達可能	日曜外出禁止の場合、野菜販売店は午前5時から午後1時まで営業可能。また、必需サービスの提供は可能。レストランでの持ち帰り、フードデリバリーの利用可能時間は、午前6時から午前10時、正午から午後3時、午後6時から午後9時
教育機関	禁止（オンラインは可能）	禁止（オンラインは可能）
出典	Order from Government of Karnataka on 20-04-2021	Notification from Government of Tamilnadu on 18-04-2021

表2：デリー・マハラシュトラ州の外出禁止の状況

州	オフィスへの出勤 (平日外出禁止時)	工場への出勤 (平日外出禁止時)
デリー	以下の認可事業のみe-passを取得後に可能。 必需品（食料品・薬・医療機器・電気・水道・ガソリンなど）・必需サービス（医療・民間警備・通信・金融サービスなど）の提供者、物流業者、電子商取引事業者、デリバリーなど	以下の認可事業のみe-passを取得後に可能。 必需品の製造業者、オンサイトワーカーを有する非必需品の製造業者、連続的なプロセスを持つ製造業者
マハラシュトラ州	外出禁止時に認められる事業は以下の通り。 A. 必須カテゴリー (Essential category)  必需品（食料品・薬・医療機器・電気・水道・ガソリンなど）・必需サービス（医療・警備・通信・金融サービスなど）の提供者、物流業者、電子商取引事業者・通関業者・デリバリーなど *出社率の上限は50% *食料品店の場合、午前7時から午前11時、デリバリーの場合、午前7時から午後8時  B. 免除カテゴリー (Exemption Category)  必需サービスを提供している会社、保険会社、製薬会社、RBI規制法人、飲食店のデリバリー、必需品・連続したプロセスの必要な品目の製造等 *出社率の上限は15%、利用可能時間は午前7時から午後8時	外出禁止時に認められる事業は以下の通り。 ・必需品の製造・輸出特化企業 ・連続したプロセスの必要な品目の製造（50%の労働力が上限） ※500名以上の従業員を有する工場は隔離施設を設置しなければならない。 ※コロナ陽性者が見つかった場合、消毒が完了するまで閉鎖する必要がある。

## 5. ワクチン

2021年4月20日時点のインドでのワクチン接種数は約1億2700万回、そのうちインドの Bharat Biotech が開発した Covaxin が約 8.7%、AstraZeneca/Oxford が開発し、インドの Serum Institute が製造した Covishield が約 92.3%を占めている。インドで2度のワクチン接種を終えたのは、全人口の1.3%ほどの約1700万人である。中央政府は、上記の2つのワクチン以外にロシア製のワクチン Sputnik-V 及び WHO・その他先進国で緊急承認されたワクチンの利用を条件付きで認めた。

表3：インドにおけるワクチン接種の状況

ワクチン名	総接種回数	内1回目	内2回目	総接種回数に占める各ワクチンの割合
Covaxin	11,093,614	9,356,436	1,737,178	8.7%
Covishield	116,035,499	100,302,745	15,732,754	91.3%
総計	127,129,113	109,659,181	17,469,932	

## インド愛知デスク ニュース

現在インドで主に使用されているワクチン（Covaxin 及び Covishield）の特徴は以下の通り。

表 4：インドで使用されるワクチンの特徴

ワクチン名	Covaxin	Covishield
製造者	Bharat Biotech	Serum Institute (開発は AstraZeneca/Oxford)
有効性	81%	70.4%
接種を推奨しない人	- アレルギー・発熱・出血性疾患の症状を持つ者、抗凝血剤を服用した者、免疫力が低下した者、免疫機能に影響を及ぼす薬を服用している者、妊婦、授乳している者など	- ワクチン接種後深刻なアレルギー反応が生じた者、妊婦、授乳している者など
副反応	- 接種部位の痛み・腫れ・かゆみ、上腕の凝り、全身の痛み、頭痛、発熱、不快感、衰弱、発疹、吐き気など - 確率は低いですが、深刻なアレルギー反応や呼吸困難、顔の腫れ、動悸、全身の発疹、眩暈を発症する。	- 接種部位の圧痛、痛み、熱感、発赤、かゆみ、腫れ、あざ、体調不良、寒気、発熱、頭痛、関節痛
出典	「Fact sheet」 BHARAT BIOTECH	「Fact Sheet」 Serum Institute of India 「Safety and efficacy of the ChAdOx1 nCoV-19 vaccine (AZD1222) against SARS-CoV-2」 The Lancet

4月23日時点では、45歳以上のインド人にワクチン接種が認められている。日本人のワクチン接種に関して、明確な規定はないが PAN や Aadhaar カードなどの身分証明書を保有していれば、ワクチン接種が可能である。また、5月1日よりワクチン対象者が18歳以上のインド人に引き下げられ、希望者は Aarogya Setu（インドのコロナ接触確認アプリ）あるいは指定の WEB サイト Co win（[www.cowin.gov.in.](http://www.cowin.gov.in)）を通じて、ワクチン接種を登録する必要がある。

## 6. 終わりに

本ニュースレターでは、インドにおけるコロナ感染の再拡大及び各州の外出規制を取り上げた。州ごとに経済活動の維持と感染拡大の阻止の優先度は異なっており、デリー・マハラシュトラ・カルナタカ州はより厳格な移動制限を、ハリヤナ州は経済活動との両立を優先している。しかし、このまま感染拡大が続けば、各州の病床や酸素不足は深刻になり、人の移動に更なる制限がかかる可能性が高い。当地の出向者に関しては、今後も中央政府・州政府の発表を適時確認し、安全確保を第一にして行動されたい。

執筆

荒木 基晃（あらかき もとあき）

MBA、USCPA

2018年、太陽有限責任監査法人よりグラントソントン・インドニアに出向、ジャパンデスクを担当。  
愛知県田原市出身。

Motoaki.araki@in.gt.com

グラントソントン・インドニア

グラントソントン・インターナショナル加盟事務所。監査・保証業務、税務業務、アドバイザー業務のフルライン専門サービスを提供。金融・自動車・メディア・ヘルスケア・不動産・消費財に強みを持つ。インド国内13都市15事務所、約4,500名の専門家を有する。

◆◇ 発行情報 ◇◆  
インド愛知デスク

■発行元

2021年度インド愛知デスク運營業務受託者：松田綜合法律事務所（担当：弁護士久保達弘）  
〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目6番1号 朝日生命大手町ビル7階  
TEL: 03-3272-0101（代表） FAX: 03-3272-0102  
URL: [www.jmatsuda-law.com](http://www.jmatsuda-law.com)

■配信停止またはご送付先アドレスの変更・お名前の変更は下記アドレスにご連絡下さい。  
[aichidesk@jmatsuda-law.com](mailto:aichidesk@jmatsuda-law.com)